

学校運営協議会の役割

学校運営協議会委員 横山 智彦



なかなか開かない中央線の踏切、七夕祭りの時の店員さんの威勢のいい呼び込みの声、青梅街道を独特のテンポで進む都電…が、子供の頃の南阿佐ヶ谷の記憶として浮かび上がります。

私は阿佐谷北で生まれ育ち、現在は本天沼に住んでいます。子供の頃は妙正寺川周辺でドジョウやザリガニを追いかけ、七夕祭りに胸を躍らせ、学生時代には中央図書館で本を借り、貪るように読んで過ごしました。杉並は自然の恵みと文化的な環境が人の心を豊かに育む場所であると思います。大学卒業後は、私立の中高一貫校に40年間勤務していました。

公教育（私立学校も含みます）の目的は、何よりもまず、良き市民、公民を育成することです。良き市民とは、常に他者の立場を考えて行動できる存在、他者のために生きること使命感を持つ人間のことです。中1の入学時には自分のことしか考えられなかった子供たちが、人の役に立つ仕事がしたい、社会に貢献したいと極めてナチュラルに語って卒業していく、思春期青年期の覚醒と飛躍の「奇跡」のような瞬間に立ち会えたことは、私の大きな誇りであり財産です。運営協議会委員は5年目になりますが、阿佐中は、子供たちが良き市民となるという目的を達成するのにふさわ

しい、大変成熟した伝統校であると確信しています。

サッカーに「ディレイ」という言葉があります。相手のカウンター攻撃を「遅らせる」という意味の言葉です。子供たちの成長を促すためには、十分な手間と時間が必要です。しかし、中学校での教育の営みは恐ろしいほどに目まぐるしく、そのカレンダーは高速でめくられていきます。先生方は本当に忙しい。どうしても眼前の様々な問題に追われ、多角的な視野から考えたり、将来を見据えた展望を持つ余裕がなくながちです。運営協議会は、こうした学校の時間の流れを「ディレイ」するためにあると考えています。毎月行われる会議では、校長先生から各種教育活動についての報告があります（裏面参照）。これは、日々の営みを、立ち止まって確認点検するための「ディレイ」の時間です。

会議ではしばしば熱い学校論、教育論、家族論が展開されます。豊富な社会経験を持っている委員の皆さんが、学校の、そして阿佐中の未来を語り合う、とてもキラキラした時間です。阿佐中の理想像、あるべき姿を見定めるサポートをすること、これが運営協議会のもう一つの大切な役割であると考えています。

以上のようなことを踏まえながら、今後も少しでも阿佐中のために貢献できたらと考えています。

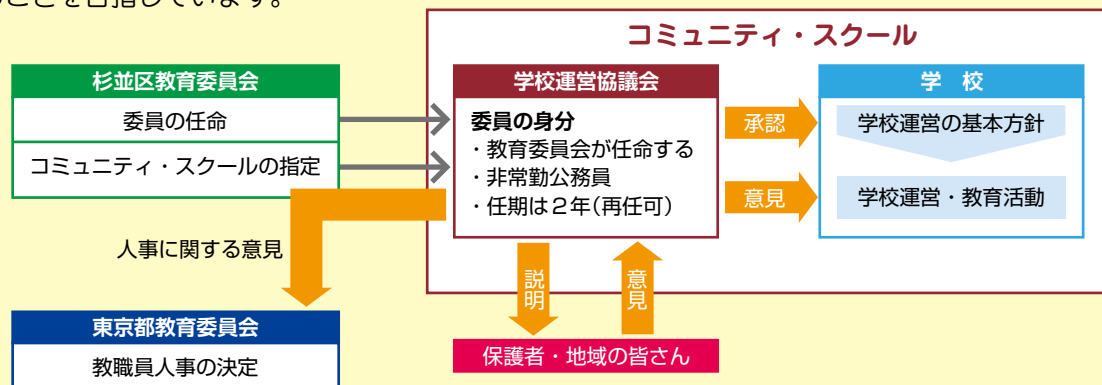
学校運営協議会とは？

本校は、平成30年1月に杉並区教育委員会より**地域運営学校（コミュニティ・スクール=CS）**に指定され、学校運営協議会を設置しました。学校運営協議会の構成メンバーは、校長、学識経験者3名、校長推薦4名、公募4名（石井良典、岩間功、大石秀明、河村正明、工藤康男、鈴木政俊、武田裕美、日暮美紀、守谷賢二、柳澤正、横山智彦、渡辺昌輝～氏名は50音順）の12名です。

主な役割として

- ◎学校運営の基本方針を承認する
- ◎学校運営・教育活動について協議し、学校に意見を述べる
- ◎学校の教職員の人事に関して、意見を述べるができる

の3つが挙げられます。協議会は年10回程度開催され、地域が学校運営に参画し、組織的・持続的な連携・共同体制を構築することを目指しています。



今年度の主な協議内容と今後の予定

第 1 回	4月16日(土)	令和4年度教職員組織について 令和4年度年間行事予定について
第 2 回	6月11日(土)	令和4年度体育大会について 働く人の話を聞く会について 高校の先生の話をする会について 引き渡し訓練について 新型コロナウイルス感染症対策について
第 3 回	7月9日(土)	教育委員会学校支援課より 教職員より(社会科担当教諭からの状況報告) 1学年学年閉鎖について G組連合移動教室について 2学年職場体験について 3学年卒業生の話をする会について 学校の安全安心対策について CS通信について
第 4 回	9月9日(金)	教職員より(英語科担当教諭、国語科・修学旅行担当教諭からの状況報告) 修学旅行について 震災救援所訓練について 合唱祭について CS通信について 令和5年度人事構想について
第 5 回	10月8日(土)	修学旅行について 合唱祭について 震災救援所訓練について CS通信について 令和5年度人事構想について
第 6 回	11月5日(土)	教育調査について(以後予定) 令和5年度管理職任用に関する意見書について
第 7 回	12月17日(土)	学校の状況について CSとしての阿佐中5年間の自己評価について
第 8 回	1月14日(土)	学校の状況について 教育調査に関する検討
第 9 回	2月18日(土)	学校経営方針及び教育課程の検討 教育調査に関する検討
第 10 回	3月4日(土)	学校経営方針及び教育課程の承認 来年度の活動方針・活動計画の検討



令和4年3月5日(土)に阿佐ヶ谷中学校において、阿佐中・杉六小・杉七小の近隣三校が合同で学校運営協議会を開催しました。当日は委員の自己紹介等を中心に行い、今後も情報の共有を図っていくことを確認しました(画像等の情報は杉並区委員会HPによる)。



CS委員からひとこと

学校運営協議会委員 岩間 功



私は7年前まで警視庁に勤務していました。そこで、CS委員として、その経験等を踏まえ身近な犯罪や交通安全等の日常の安全・安心について考えてみました。以前は、このようなことは警察が対応すべきものとされていました。しかし、現在は「リスクコミュニケーション」が有効と言われています。リスクコミュニケーションとは「個人、集団、組織間で情報共有してリスクに向き合う」という考え方で、要は社会全体でリスク管理をしていくというものです。犯罪等多様化する現代において、警察だけでは安全・安心にきめ細かな対応ができなくなってきているのも事実です。杉並区においても、区役所、町会、商店街等の皆様が、自ら積極的に「防犯パトロール」や「子供達の登下校の見守り活動」等を行っています。そ

れは、社会全体での取り組みですから、そこには、阿佐ヶ谷中学校の皆さんも含まれるわけです。皆さんも中学生の視点から身近な安全・安心を考え、意見交換をしてみてください。例えば「校庭側の門は授業中も鍵が掛かっていない」「自転車の人は信号を守らなくていいの?」等些細な不安要素でも問題意識を持つことが大切だと思います。皆さんも杉並区民の一人として安全・安心な街づくりに参加し、その輪が広がり、より多くの大人を巻き込んだ活動となり、更に、皆さんの提言、行動が将来の安全・安心な街杉並に反映されれば素晴らしいことではありませんか。私は今、CS委員として阿佐ヶ谷中学校の将来について考えています。皆さんも身近な安全・安心について少し考えてみませんか。



杉並区立阿佐ヶ谷中学校学校運営協議会

<https://www.suginami-school.ed.jp/asagayachu/>

〒166-0004 東京都杉並区阿佐谷南1-17-3 TEL 03-3314-2261 FAX 03-3314-3572

